



## 中学3年生 和歌山市内河川水質調査で「探究の過程」！

10月28日(月)、「和歌山市内河川水質調査」を実施しました。この事業は「和歌山市内の河川を流れる水はきれいなのか」「河川は生物が生きていくのには適しているのか」という疑問のもとに取り組んでいます。市堀川、大門川、和歌川、和田川などの河川沿いの橋ごとに分かれ、河川の採水を行いました。帰校後はパックテストにもよる各成分定量を行いました。その後の授業では、レポート作成を行い、作成したレポートの発表や相互評価を行いました。以下、生徒の感想です。



「班で協力してデータを集める力と、個人でレポートをまとめる力をしっかりとつけることができました。そして、楽しむことができました。自分が頑張ってつくることができたレポートだったので、もう少しこれを使ってより多くの友達と交流したかったなと思います。」「今まではインターネットで検索した情報から考察することが多かったが、今回は河川の周りの地形や、建築物などを川ごと、上流・下流ごとに自分で調べて考察した。より考える力がついて、問題を解決する力が向上したと思う。」「今回の調査やレポートの作成を通して、グラフの作り方を知れたり、自分で考察する力が身についたりしました。」「レポート作成やプレゼンテーションは苦手だけれど、これから社会で生きていくために必要な力なので、次の課題から成長できるように頑張ろうと思う。」「実際に身のまわりの環境について調べ、自分たちでそれを評価・考察し、レポートにまとめるという一連の作業をやったのは初めてだったので、さまざまな力が身に付いたと思う。」



## 普通科1年生「Mirai School」を実施！

12月6日(金)、普通科1年生を対象に住友商事キャリア教育支援「Mirai School」を実施しました。「Mirai School」とは住友商事グループの現役社員が訪問するキャリア教育プログラムで、グローバル企業の様々な分野で働く社員の方が学校を訪問し、生徒がキャリアや将来を考えるきっかけとなるような出張授業を行うことです。

今回、講師として本校卒業生である中村家久氏をお招きし、「Mirai School～社員と一緒に考えるキャリア・デザイン～」と題して、学校生活と仕事のつながり、大学での研究、国際的な視点をもつ重要性についてご講演いただきました。途中ワークを取り入れながら、生徒は主体的に活動・対話を行うことができました。また、質問タイムで複数の生徒から積極的に手が上がったのも印象的でした。対話する力、発表する力、プレゼンテーションする力は仕事をする上で重要なスキルですので、今後も意識してほしいと思います。講演会終了後、希望者を対象に座談会を実施し、数名の生徒が参加し、中村氏からさらに詳しいお話を聞きました。



Mirai Schoolのようす